

# くしまを振り返る in 2020

皆さんにとって2020年は  
どんな年になりましたか？  
本市でもさまざまな出来事がありました。  
その1年を振り返ります。



## 3月

### 旧吉松家住宅前に 市民広場が完成

市民や観光客の憩いの場である旧吉松家住宅前市民広場が完成しました。広場内には芝生広場やイベントなどを行えるスペース、コイやメダカが生息する水辺があり、老若男女落ち着いたひとときを過ごせます。



## 4月

### いこいの里が営業再開

美人の湯として評判の「串間温泉いこいの里」が施設の改修工事を経て営業を再開しました。持続可能な施設運営のため、木質バイオマスボイラーと太陽光発電設備を設置。また、本城支所を同施設内に移転し、複合型の地域コミュニティ施設としての役割も担っています。その他、串間の特産品が多く並ぶ売店や地元食材を使った料理を楽しめるレストランなども併設されています。



### 都井岬に新たな 観光施設がオープン

新たな観光拠点として都井岬に「都井岬観光交流館 PAKALAPAKA (パカラパカ)」がオープンしました。パカラパカでは、屋内型の休憩スペースでの軽食の提供のほか、24時間利用できるトイレや授乳室を完備。また、VR（仮想現実）で都井岬散策などを体験できるコーナーもあり、子どもから大人まで楽しめる施設となっています。



## 6月

### 道の駅くしまの 建設工事始まる

今年の春に中心市街地にプレオープンを予定している「道の駅くしま」の建設工事が始まり、現在も整備が進められています。今年度中に地元食材などを提供する「飲食・物販施設」と交通情報や観光情報などを提供する「情報館」が完成。来年度には「市民交流施設」と「イベント広場」を整備する計画であり、さらなる交流人口拡大の拠点として期待されます。

## 8月



### 串間中がコロナウイルスに 負けない宣言を発表

新型コロナウイルス感染症に感染した方への偏見や差別をなくそうと、串間中学校が「コロナウイルスに負けない宣言」を発表しました。この宣言は、感染した方に対する誹謗中傷が全国的に増加している状況を踏まえ、生徒会役員執行部が生徒から「差別を絶対にしない、させない、許さない」意思を発信して、安心して暮らせる街を作りたいと思ふ作成。宣言文は市役所正面玄関に掲示しています。



### 市民や事業者を 支援するための コロナ対策室設置

新型コロナウイルス感染症によって経済的な影響を受けている市民や市内事業者を支援するため、市総合政策課内に「串間市新型コロナウイルス感染症生活支援・経済対策室」を設置しました。本市が独自に行う支援策の企画や国、宮崎県が実施する経済対策などの情報収集などを行っており、今後も効果的な生活支援・経済対策に取り組んでいきます。



## 7月

### 福島高校野球部が 県高校野球大会2020で 39年ぶりにベスト8

全国高校野球選手権宮崎大会に代わる「県高校野球大会2020」が宮崎市のひなたサンマリスタジアム宮崎などで行われ、福島高校野球部がベスト8の成績を収めました。夏の県大会で準々決勝に進んだのは、昭和56年以来39年振りの快挙であり、コロナ禍の中、串間を盛り上げてくれました。

## 10月

### 風力発電所 本格稼働

本城から都井地区にまたがる稜線沿いに建設を進めてきた「串間風力発電所」が完成し、本格稼働しました。南北約4.5キロの尾根に高さ136.5メートルの風車23基が並びます。総出力は6万4800キロワットであり、一般家庭約4万6千世帯分の電力を賄います。また、二酸化炭素排出量の抑制効果は年間約5万トンと試算されており、本市が推進する「再生可能エネルギーによるまちづくり」の新たなシンボルとなります。

## 9月

### 岬馬に季節外れの 「秋駒」誕生

都井岬に生息する国の天然記念物に指定されている岬馬に、季節外れの子馬が誕生しました。岬馬の出産時期は例年、4、5月がピークであり、9月の誕生は18年ぶり。子馬は母馬に寄り添い、乳を飲んだりするなどかわいらしい姿を見せていました。



## 新年のごあいさつ



串間市議会議長  
なかむら としはる  
中村 利春

明けましておめでとうございます。市民の皆さま方におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年、新型コロナウイルス感染症の拡大により国内が未曾有の事態となり、市民の皆さまも大変なご苦労を強いられました。市議会といたしましては、市に感染症防止対策や経済対策の強化を求め、また、その支援策の財源として、議会費の一部を減額して財源に充当するよう要望書を提出したところです。

新型コロナウイルス感染症は現在も予断を許さない状況であり、1日も早い終息を切に願うところです。さて、本年は「道の駅くしま」の開業を迎えます。

本市の農業をはじめとする産業の振興、また、観光や地域間交流促進など、地域の活性化が期待されるところです。

魅力的な道の駅になるには、何より市民の皆さまからのご意見・ご提言が必要です。市議会も皆さまと共に行政に働きかけて参りたいと思っております。

結びに、本年が市民の皆さまにとって幸せで実り多き飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



串間市長  
しまだ としみつ  
島田 俊光

これは、さまざまな施策においてSDG Sの理念を念頭に掲げ、循環型社会の形成が図られることにより、本市の持続可能性が高まっていくものと考えております。

2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ串間」の実現に向けて、本年を新たな出発点として市民の皆さまや事業者と一体となって取り組んで参りたいと考えております。

結びに、本年が皆さまにとって飛躍の年となることをご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。

また、「再生可能エネルギーによるまちづくり」をさらに加速させるため、串間市ゼロカーボンシティ宣言を行いました。

これは、「道の駅くしま」の情報館および飲食・物販施設が今春にプレオープンします。現在、準備が着々と進められておりますが、この道の駅がまずは市民の皆さまの憩いの場となり、さらには本市を訪れてくださる方々のにぎわいの場となるよう、魅力ある施設に整備いたします。

また、「再生可能エネルギーによるまちづくり」をさらに加速させるため、串間市ゼロカーボンシティ宣言を行いました。

これは、「道の駅くしま」の情報館および飲食・物販施設が今春にプレオープンします。現在、準備が着々と進められておりますが、この道の駅がまずは市民の皆さまの憩いの場となり、さらには本市を訪れてくださる方々のにぎわいの場となるよう、魅力ある施設に整備いたします。